



## 高齢者・一般市民の新型コロナワクチンの接種のお知らせ

昨年より新型コロナの感染対策へのご協力をいただきありがとうございます。

早ければ4月から始まる高齢者・一般市民の皆さまへの新型コロナワクチンの接種に向けて、安全性・有効性などの大切なポイントを、総社市の感染症専門家会議での議論も踏まえ以下のとおりお知らせいたします。

令和3年3月8日 総社市

### 新型コロナワクチンとは

- 今回の新型コロナワクチンは、**発症や重症化の予防効果が証明されており、また感染や広がり**の予防効果も期待されています。ワクチン接種は、あなた自身を守るだけでなく、大切な家族や社会全体を守ることにもつながるため、**市民の皆さまに受けていただくようお勧め**しています。
- ただし、接種は強制ではなく、予防接種の安全性や有効性を理解した上で希望する方に受けていただきます。**費用は無料で、対象は16歳以上の方です。

### 特徴

- 今回接種するワクチンは、ファイザー社製のワクチンです。
- 1回目の接種後、概ね、3週間の間隔で2回目の接種を受けていただく予定です**（ワクチン供給や新たな分析を踏まえ、変わる可能性があります）。接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日ほどたった頃とされています。

### 安全性（副反応）について

#### ○アナフィラキシー

- 他のワクチン（インフルエンザなど）と同様に、まれに急性のアレルギー反応である「アナフィラキシー」が起こる場合があります、**アメリカでは20万人に1人程度の割合で報告されています。**（※インフルエンザワクチンでは250万人に1人程度）
- 起こることは極めてまれですが、接種後に会場で15～30分ほどお待ちいただき、**万が一、アナフィラキシーが起こってもすぐに対応できるように、総社市の集団接種会場や医療機関では吉備医師会等と連携し、医薬品の準備や救急体制を整えています。**

#### ○その他の副反応

- 接種部位の痛みや発熱などの症状が、現れる可能性があります。

発生する割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1～10%	吐き気、嘔吐

- これらの症状の大部分は、接種後、数日以内に回復しています。**
- 疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目に頻度が高くなる症状もあります。

## 有効性について

- 今回のワクチンは、海外のデータによると、新型コロナウイルス感染症の発症予防の効果が約 95%です。

ワクチンを接種したあとも、引き続き、マスク着用・手洗い・3密回避といった基本的な感染対策へのご協力をよろしくお願いいたします。

## 総社市民の皆さまの新型コロナワクチンの接種の流れ

### 1 総社市からご自宅へ「接種券」を封筒で郵送します。

- ・まずは、高齢者（65歳以上）の方への「接種券」をお送りし、その後、高齢者以外（16歳以上65歳未満）の方への「接種券」をお送りする予定です。
- ・詳しい時期や優先順位などは、今後、ご案内していく予定です。

### 2 ご自身がワクチンを受けたい会場・医療機関を選びます。

- ・接種可能な会場・医療機関は、接種券を郵送する際に具体的にご案内します。
- ・総社市内では集団接種会場（総社市保健センター等を予定）や一部の病院・診療所で接種できるよう、準備を進めています。

### 3 事前に、電話などで予約をとります。

- ・病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上でワクチンを受けるか考えましょう。
- ・「接種券」に同封する「予診票」をあらかじめ記入しておきましょう。

### 4 当日、予約した会場・医療機関へ行きます。

- ①接種券・予診票・本人確認書類（免許証、保険証など）をもって行きます。  
ワクチンは肩のあたりに接種するため、肩を出しやすい服装を着ましょう。
- ②受付で「接種券」や「予診票」を提出します。
- ③医師による予診を受けて、ワクチンを接種します。
- ④接種後、15～30分ほど座って経過観察してから帰宅します。

- ※ 先に3月頃から開始予定の医療従事者の方への優先接種の際は「接種券」は使いません。
- ※ 高齢者・障がい者の入所施設などの利用者や職員の方は、基本的に施設にて接種いただく予定です。
- ※ 具体的な接種時期は、決まり次第、お知らせしていきます。